

第2回学校運営協議会 『竹山小学校の円滑なスタートに向けた地域の役割とは』

4日（土）の音楽会終了後に第2回学校運営協議会を開催いたしました。今回は音楽会で子どもたちの様子を参観いただいた後、主に閉校に向けた様々な取組について情報共有をさせて頂きました。

27日の合同学年懇談会では、保護者の皆さんに『保護者の役割』について考えていただいたことも紹介しました。

保護者の皆さんからいただいた「統合する際の保護者の役割」の主な意見

『保護者がなかよく・つながること』が大事

『子どもたちの個性を尊重する。多様な考え方を認め合う』ことが大事

『子どもの話を聞く・聴く、子どもの変化に気づける』ことが大事

校区が広がるので、安全面に注意させることが大事

助け合いながらよい人間関係を築けるように家庭での教育が大事



いただいた意見は集約でき次第、両校で保護者の皆さんに紹介したいと考えています。また6年生の保護者の皆さんには中学校へ向けた保護者の役割を話し合っていました。



保護者の話し合いを受けて今回、学校運営協議会では『竹山小学校の円滑なスタートに向けた地域の役割とは』と題して、3グループに分かれて意見を出し合いその後交流

頂きました。

学校運営協議会で考えた『地域の役割』とは

1. 地域のよさや伝統を子どもたちに伝えたい

芦田恵之助、大野唯志郎、西山泊雲、有機農業、豪雨災害など

2. 安全な登下校へ力をかけたい

見守り、声かけ、スクールバス、危険箇所点検、挨拶

3. 子どもとお年寄りたちがつながる企画を考えたい

行事の企画・立案、子どもと保護者そして地域の交流行事・地域イベント

4. 子どもたちや先生方を支援したい

校外学習引率・クラブ活動講師・草刈り・読書ボラ・サポートスタッフ

5. 新たな取組にも挑戦したい

地域の方も使える図書館運営・スクールカフェ・見守りの輪を広げる

6. 小学校と子ども園とが一層つながるように

子ども同士の連携や先生同士の連携



短時間ではありましたが、それぞれのグループから貴重な意見を頂きました。今後の学校運営の参考にさせていただきます。また今回の協議会には前山小学校長先生にも参加いただきました。両校で来年度へとつ

ないでいきたいと考えています。ありがとうございました。